

資料－４

第49回 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会

2019年2月22日

広報ワーキング及びイベント実行委員会の活動

活動報告

第48回協議会（平成30年10月16日）以降、下記の活動を行いました。

●広報ワーキング

- ・会議を1回（第14回）開催し、H31年度の広報の方向性やイベントスケジュール（案）を決定しました。

●イベント実行委員会

- ・会議を1回（第5回）開催し、H30年度の残りのイベントの実施内容を確認しました。
- ・川島町農業商工祭に出展しました（11月23日）。
- ・中池散策・写真撮影イベントを実施しました（12月8日）。

広報ワーキング

第14回
平成31年1月28日 13:00~15:00



場所：上尾市文化センター

イベント実行委員会

第5回
平成30年11月15日 9:30~11:30



場所：上尾市文化センター

※維持管理・環境管理専門委員会
と合同開催

1. 川島町農業商工祭、中池散策・写真撮影イベントの報告

(1) 川島町農業商工祭への出展状況

● 荒川流域住民への太郎右衛門自然再生地と自然再生事業、協議会の取り組みの周知、12月8日の中池散策・写真撮影イベントの周知を目的に、「第40回川島町農業商工祭」に出展しました。

- 実施日：11月23日（金・祝）
- 場 所：平成の森公園、町民体育館
- 内 容：パネル類や生き物の展示
参加者へのアンケート

12月8日の中池散策・写真撮影イベントのチラシ、パンフレット、マップの配布



【川島町農業商工祭】
 日時：平成30年11月23日（金・祝）8:00～14:30
 （晴れ）
 場所：平成の森公園、町民体育館
 ● チラシ・パンフレット・マップを114部配布
 ● アンケート77人回答
 ● 協議会委員：4名

第40回 川島町 農業商工祭

11月23日 祝 9:00～ 開会式 10:00～ イベント・販売開始 終了 14:30

会場 平成の森公園、町民体育館 川島町下八ツ林 920 (雨天決行)

イベント広場	町民体育館会場	キッズゾーン
農産物（加工品） 一般商品の販売 おにぎり配布 K1ブランド認証品展示 バスティル2018 臨時観覧イベント	農産物品評会ゾーン 農産物の展示販売会 (行場は正午より) 企業展示ゾーン 三井精糖工業㈱ 日之出水選糖機㈱ 日産洗糖工業 華立化成工業㈱ ナオ・シンプラ㈱ 新田糖本工業 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 東松山農林業興センター	ふわふわドーム 動物ふれあいコーナー（こども動物自然公園） 自然体験コーナー パルーンアート キッズターマックス（射的） キッズバイク体験（交通教育センター・レインボー埼玉）

バスで行こう！ アクセス
 東武東上線「若葉駅」東口から
 東武バス随時便
 「川島町駅」行 8:40 10:35 13:30 準
 （随時）
 「若葉駅」行 11:30 14:30 16:10 準

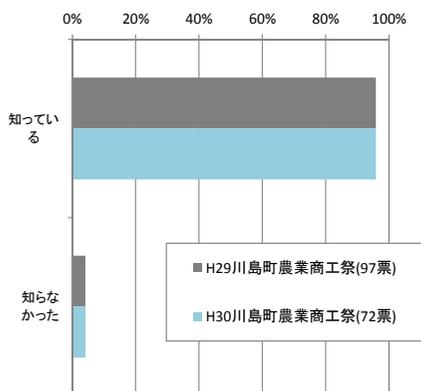
主催 川島町農業商工祭運営委員会
 川島町(049-299-1760) 川島町商工会(049-297-6565) 埼玉中央農業協同組合(049-297-1822)

(1) 川島町農業商工祭への出展状況

アンケート結果

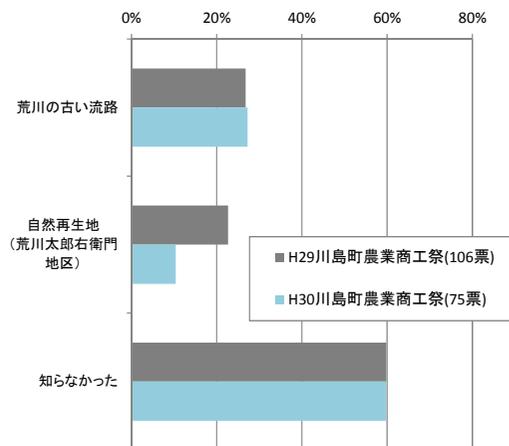
回答者数：H29年は97人、H30年は77人（複数回答でない「Q5」の回答者数）

Q1. 荒川を知っていますか？



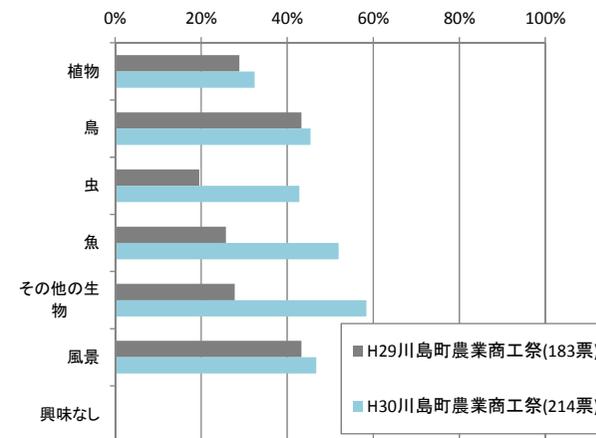
両年とも9割以上の方が荒川をご存知でした。

Q2. 太郎右衛門橋下流が下記のような場所であることを知っていましたか？（複数回答可）



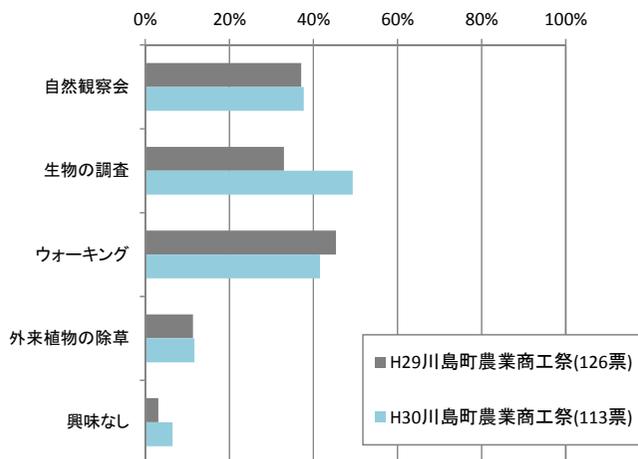
H30年は自然再生地をご存知の方の割合は低い結果でした。Q5のとおり、川島町以外からの回答者が多い傾向だったため、このような結果になった可能性があります。

Q3. 自然について興味があるものは何ですか？（複数回答可）



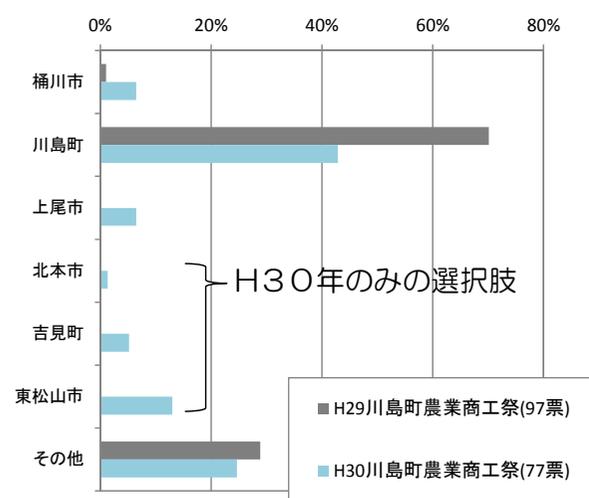
H30年は虫、魚、その他の生物も選択される方の割合が高い結果でした。

Q4. 荒川で行われるどのようなイベントに参加したいですか？（複数回答可）



H30年は生物の調査に参加してみたいと回答した方の割合が高くなりました。

Q5. 本日はどちらからお越しですか？



H30年に、居住地の選択肢を増やした結果、川島町に次いで東松山市から多く来訪していました。今後、川越市等の選択肢を追加することも考えられます。

(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

●これまでと違う「新しい視点」かつ「定期的」なイベントとして、太郎右衛門自然再生地と自然再生事業、協議会に関する周知を図ることを目的に、試行的に実施

- ・実施日：12月8日（土）（前は5月19日（土）に実施。6月16日（土）は雨天中止。）
- ・広 報：チラシを11月23日の川島町農業商工祭にて配布したほか、リピーターの方へ郵送
協議会のFacebookおよび荒川上流河川事務所のHP・Twitterで告知
- ・内 容：中池管理用通路で「自然散策」と「写真撮影・情報発信」

●今回の参加者は22名（前は3名）でした。

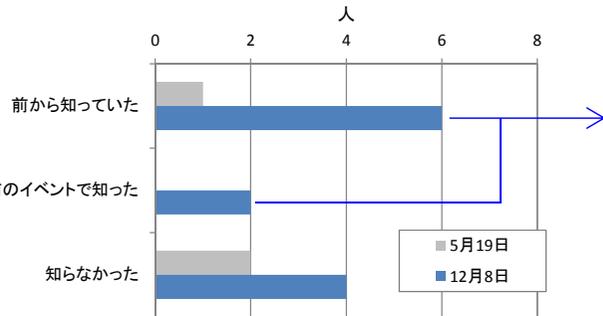
今回は、リピーターの方が少なくとも3名おり、アンケート回答者全員（12名）が今後のイベント参加を希望しています。

⇒ 今後も、希望者には、継続してイベントをお知らせしていきます。

アンケート結果（抜粋）

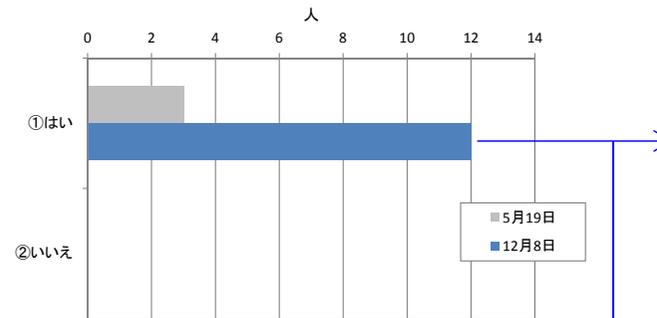
回答者数：5月19日は3人、12月8日は12人

Q2. 太郎右衛門自然再生地をご存知でしたか？



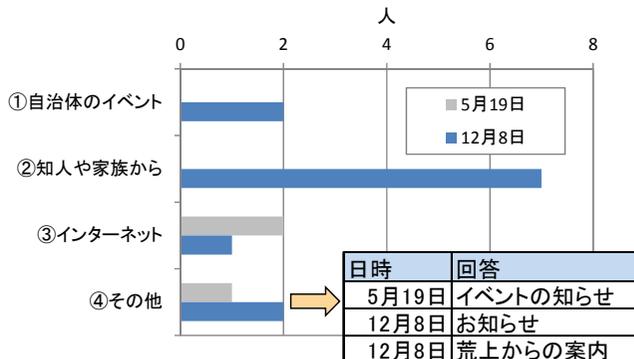
今回は、8名が太郎右衛門自然再生地をご存知でした。連絡を希望する方の名簿を確認した結果、少なくとも3名がリピーターでした。

Q12. 今後もイベントに参加したいと思いますか？



回答者12名全員が、今後もイベント、自然保全・再生の活動に参加したいと回答しました。

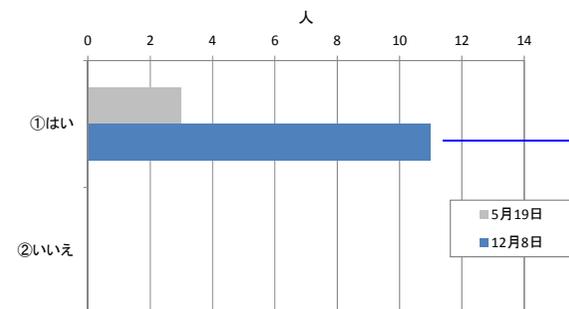
Q4. このイベントを何で知りましたか？（複数回答可）



今回は、①、③、④の合計5名がチラシやインターネットで知ったと回答しました。これらの方のお誘いで、多くの方が参加された可能性があります。

日時	回答
5月19日	イベントの知らせ
12月8日	お知らせ
12月8日	荒上からの案内

Q13. 今後、自然保全・再生の活動(除草等)に参加したいと思いますか？

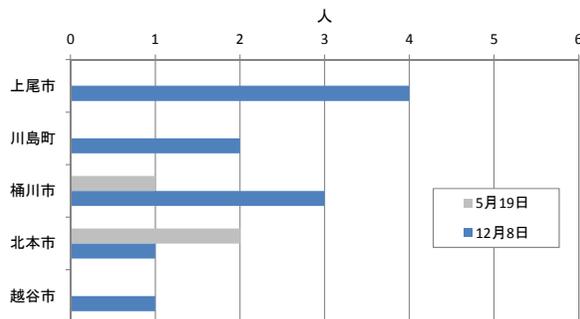


(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

アンケート結果（抜粋）

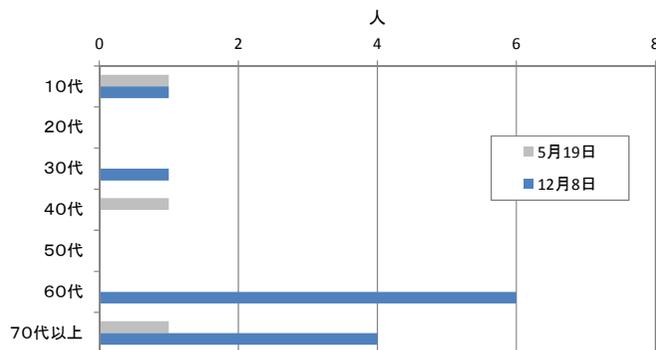
回答者数：5月19日は3人、12月8日は12人

Q14. 参加者の住所



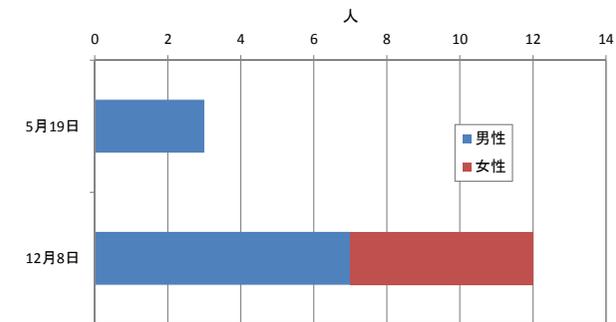
今回は9名が上尾市、川島町、桶川市からいらっしゃいました。

Q14. 参加者の年齢



今回は10名が60代、70代でした。

Q14. 参加者の性別



今回は男性7名、女性5名でした。

Q15.自由記述(12月8日のみ回答あり)

No.	回答	備考
1	せっかくなので、歩きながらゴミも拾った方が良かったのではないか。	60代・女性
2	川の自然に触れ合えて良かった。	60代・女性
3	不便な場所ではある。もっとPRが必要。	70代・男性
4	イベントの案内を頂ければ。	70代・男性

Q.今後イベントや自然保全・再生の活動のご案内を差し上げて良い方はご連絡先をご記入ください。

(5月19日)

・北本市:2名

(12月8日)

・上尾市:4名

・川島町:2名

・桶川市:1名

・越谷市:1名

今回は、合計8名の方から今後もイベント等のご案内を受け取っても良いとご回答いただきました。

(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

<実施状況>



開会



横堤周辺での説明



仮看板を用いた説明



中池管理用通路およびその周辺での散策と撮影



(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

<投稿写真コンテスト>

- 一般参加者から3枚、委員から3枚写真が寄せられました。これらと事務局撮影分の写真について、以下の手順で「コンテスト」を試行しました。
 - 事務局が10枚を一次選定しました。これらは「佳作」としました。
(全作品を下記の投票対象とすると各委員の確認作業が負担となること、票数が分散することが想定されたため、一次選定を実施しました。)
 - 10枚の写真をイベント実行委員に配信し、1人4点までの投票を実施しました。
 - 最も票数が多かった1点を「大賞」としました。

※一般参加者の方によるSNSへの投稿は確認できませんでした。

大賞
(6票/6人)



山田明夫 様 (川島町)

(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

佳作 (9点)



山田明夫 様 (川島町)



山田明夫 様 (川島町)

※指定があった写真のみ、
タイトルを付けています。



ハラビロカマキリの卵のう



クヌギカメムシの仲間



クヌギカメムシの卵



(2) 12月8日の中池散策・写真撮影イベントの報告

- コンテストとは別に、大賞の一般参加の方（※）から、太郎右衛門自然再生地で撮影したタゲリの写真が寄せられました。



※4枚とも山田明夫 様（川島町）より投稿いただきました。

2. H31年度広報活動（案）

(1) 広報WGの設立経緯と検討事項について

1) 広報WGで検討・実施する内容（第29回協議会（H23.10.29）で承認）

①地域住民の認知度向上を目指した今すぐできる広報の検討と試行

例えば、マップ作成、新聞広告、工事見学会 等

②専門委員会設立に向けた検討

全体構想で位置づけている、普及啓発・情報公開専門委員会設立に向けた検討を行い、協議会に案を提案
専門委員会の設置目的は「事業の発展的な持続を目的とし、地域や事業をアピールしていくための基本方針、しくみ、体制、行動計画等を検討する」こと

2) 広報WGの検討条件

1. 広報の目的は、普及啓発・情報公開専門委員会の目的として全体構想に示された「事業の発展的な持続」であり、事業について広く知ってもらい、**事業の応援をしてもらえるファンを創出し、将来的には維持管理への参画者の増加や資金確保につなげていく**
2. 広報WGのメンバーは最初は協議会委員からの応募者で構成することとし、広報WGの中で外部の方の参画についても協議していく

*WG内で協議会委員以外の参集者が必要と考えられた場合は、適宜メンバーに追加することを想定（例：観光・商工分野の官民の関係者等）



3) 具体的な実施状況

①地域住民の認知度向上を目指した今すぐできる広報の検討と試行

②専門委員会設立に向けた検討・・・継続して検討（未着手）

(2) これまでの活動の成果と課題

具体的な実施状況：①地域住民の認知度向上を目指した今すぐできる広報の検討と試行

- H30年度は、ソフト的な内容として、例年のイベントに加え、試行的に中池散策・写真撮影イベントを開催しました。
- ハード的な内容として、看板の設置（H31年1月に設置）、マップリーフレットの制作を行いました。
- インターネットを活用した広報は、事務局によるFacebook更新、荒川上流河川事務所公式のSNSのみとなっています。

分類		活動内容と実績	成果（グレー文字はH30年対応無し）	課題	
ソフト	イベント	地元住民（子ども）対象のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ●H24～H30（毎年10月にイベントを1回実施、H25のみ5月と11月に2回実施。） 	<ul style="list-style-type: none"> ●学校等へのチラシ配布により集客は毎回順調です。チラシ配布による事業の周知効果もあると思われます。 ●リピーターが少しずつですが出てきています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●H30年度は、申込数が定員の100名に達しましたが、団体のキャンセルが出たことで、70名の参加に留まりました。
		自治体イベントへの出展	<ul style="list-style-type: none"> ●H26～H30（過去5年間で上尾市、川島町、桶川市、熊谷市のイベントに合計21回出展） ※熊谷市のイベントはH30に臨時で出展 	<ul style="list-style-type: none"> ●生物展示は好評です。 ●イベント当日は、直近のイベントの告知チラシを配布しました。 ●12月8日の中池散策・写真撮影イベントは、2名の方が自治体イベントで知ったと回答しており、広報の効果が見られました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●H30年度の「かわじま輪中の郷ウォーキング」では中池管理用通路入口に展示場所を設けました。しかし、ルート外の地点であったため、来訪者はH29年度から減少しました。
		太郎・江川・ミツ又の3地区合同イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●H29、H30（4月に実施） ※H27は雨天中止 	<ul style="list-style-type: none"> ●定員20人が満員となり、参加者には好評でした。 	<ul style="list-style-type: none"> ●行程がタイトであり、トイレ休憩等が必要との意見が出ています。
		中池散策・写真撮影イベント	<ul style="list-style-type: none"> ●H30に初実施（5月と12月に実施） ※6月は雨天中止 	<ul style="list-style-type: none"> ●5月の参加者は3名でしたが、12月の参加者は22名の方に参加いただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「定期的」に継続していくためには、より運営を省力化していく必要があるとの意見が出ています。 ●参加者によるSNSへの投稿は無い状況です。
	その他	インターネットを活用した広報	<ul style="list-style-type: none"> ●H25.8～(ホームページ) ●H28.11～(Facebook) 	<ul style="list-style-type: none"> ●HP勉強会を立ち上げ、HPおよびFacebookを開設しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●HP勉強会が休止中で、HPが更新できていません。Facebookは事務局が更新しています。 ●SNS等を用いた効率的な広報の仕方を検討していく必要があるとの意見が出ています。
		イメージキャラクターの作成	<ul style="list-style-type: none"> ●H25.12作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●「たろえもん」をチラシ等に掲載使用しています。 	—
		A4マップリーフレット	<ul style="list-style-type: none"> ●H30サイサン助成金により作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●秋イベント、川島町農業商工祭、中池散策・写真撮影イベントにて配布しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後、改善意見や更新すべき情報が出た際には、修正を加える必要があります。 ●看板の位置については、記載を検討する必要があります。
ハード	看板	<ul style="list-style-type: none"> ●H24.2設置（横堤） ●H31.1設置（外国語版や詳細情報は荒上HPに掲載） 	<ul style="list-style-type: none"> ●H24.2設置の看板は、訪れた方に事業の内容を広報するほか、イベントの際の説明に利用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●H31.1設置の看板については、広報への活用を検討する必要があります。 	

(3) H31年度のイベントスケジュール(案)

●第5回H30年度イベント実行委員会において、「H31年度のイベントは、H30年度と同等の頻度にし、土曜日と休日に実施することが望ましい」との意見が出されました。

このことから、H31年度のイベントスケジュール(案)は、イベントの回数をH30年度と同程度として提案します。

●内容は、下記のとおり、一部見直しています。

また、SNSやエコプロ2018で名刺交換をした専門学校との協働による情報発信を提案しています。

- ✓ 3地区合同イベント : 4月に1回実施(例年通り)
- ✓ 自治体イベントへの出展 : 川島町、桶川市の各イベントに出展
 「かわじま輪中WG」は出展場所をH29年と同じ延命地藏尊付近へ変更(P16)
 ミドリシジミ観察と下池除草 : 6月に実施(例年通り)
- ✓ 秋イベント : 10月に実施(例年通り)
- ✓ 散策・写真撮影イベント : 5、9、12月に実施(看板を利用しながら中池以外でも実施(P17))
- ✓ Twitterによるイベントの広報 : 上尾市、川島町、桶川市の公式アカウントに、荒上のイベント告知ツイートをリツイートしていただく(P18)

※・維持管理活動のスケジュールは、今後、維持管理・環境管理専門委員会で詳細を協議
 ・灰色網掛けは、維持管理・環境管理専門委員会で対応
 ・自治体主催イベントの開催日のうち、不明のものは、想定のため【仮】とした。

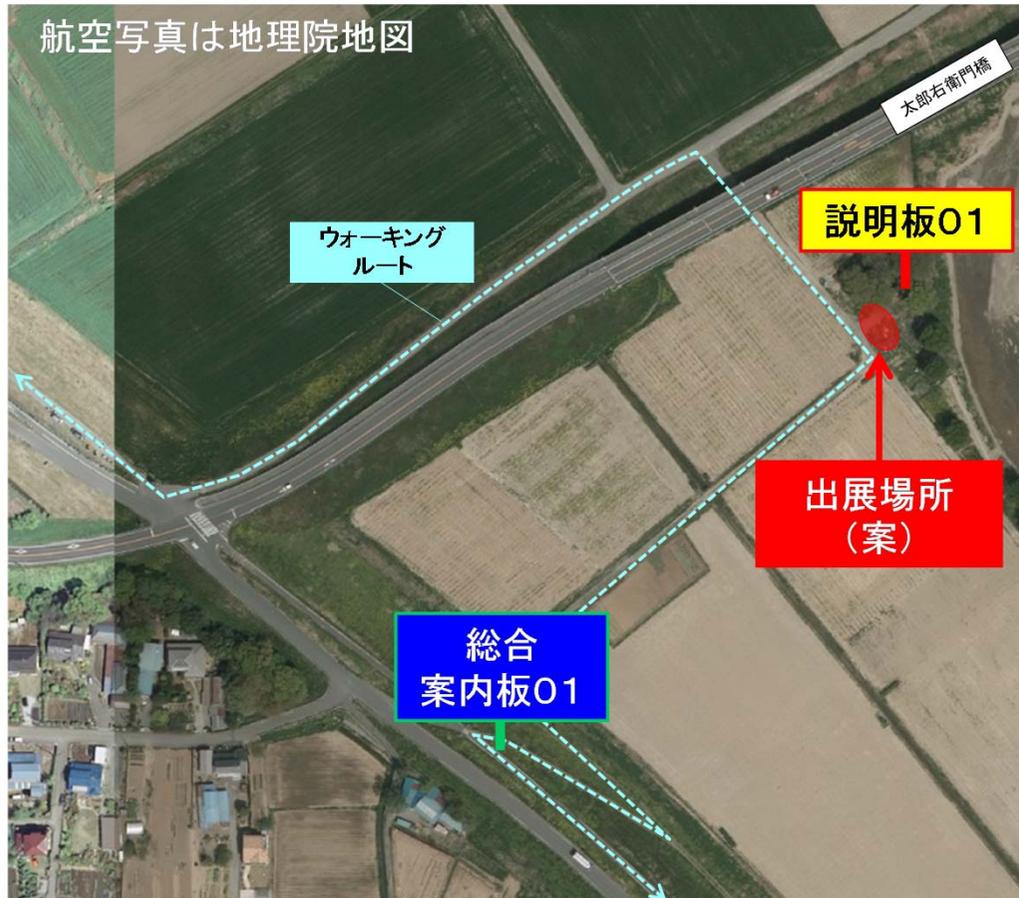
<H31年度イベントスケジュール(案)>

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
イベント	主催 6日(土) (予備日7日(日)) 9:00~12:30 : 3地区合同イベント 自治体のTwitterで告知をリツイート	18日(土) 10:30~12:00 : 散策・写真撮影イベント① 自治体のTwitterで告知をリツイート	22日(土) 15:00~16:30 : ミドリシジミ観察・撮影会・下池除草 自治体のTwitterで告知をリツイート			28日(土) 10:30~12:00 : 散策・写真撮影イベント② 自治体のTwitterで告知をリツイート	19日(土) (予備日20日(日)) 9:30~12:00 : 秋イベント 自治体のTwitterで告知をリツイート		14日(土) 10:30~12:00 : 散策・写真撮影イベント③ 自治体のTwitterで告知をリツイート			
	自治体出展 29日(祝・月)【仮】 : かわじま輪中WG	12日(日) : おけがわ春のふれあいフェスタ						23日(祝・土) : 川島町農業商工祭				
外部の協力による広報	T 専門学校への提案・協議											
維持管理活動	17日(水) ・中池通路除草 ・モトAハリエンジュ、モトDシンジュ	15日(水) ・上池旧流路オオカワチシャ、看板 ・中池通路除草	19日(水) ・モトAハリエンジュ			25日(水) ・中池通路除草 ・看板、上池アレチウリ除草	17日(木) ・中池通路除草	13日(水) ・モトAハリエンジュ	11日(水) ・下池除草		22日(水) ・H32年度維持管理活動検討のための巡視	

(4) 出展する自治体イベントの一部見直し(案)

- イベントの頻度をH30年度と同等にしながら、効率的な広報を行う必要があります。
 - ⇒ 「かわじま輪中の郷ウォーキング」の出展場所を、H29年と同じ延命地蔵尊付近へ戻すことを提案します。
 - ✓ H30年は完成した中池管理用通路をアピールするため、通路入口付近に出展しました。しかし、ウォーキングコースから外れた場所であったことから、H29年より来訪者が減少しました。
 - ✓ H31年は、延命地蔵尊付近に出展し、新設された看板を活用し、太郎右衛門自然再生地の散策ルートを一アピールします。

<H31年度かわじま輪中の郷ウォーキング出展場所(案)>



説明板O1



総合案内板O1

(5) 中池散策・写真撮影イベント内容の変更(案)

●自然再生地内に新たに看板が設置されました。

⇒ 自然再生地内の看板と散策ルートを活用して、中池以外においても、散策・写真撮影イベントを実施することを提案します。

(例) : 1回目は上池、2回目は中池、3回目は下池 等

また、散策をしながら、委員の負担にならない範囲で他の内容も実施することが考えられます。

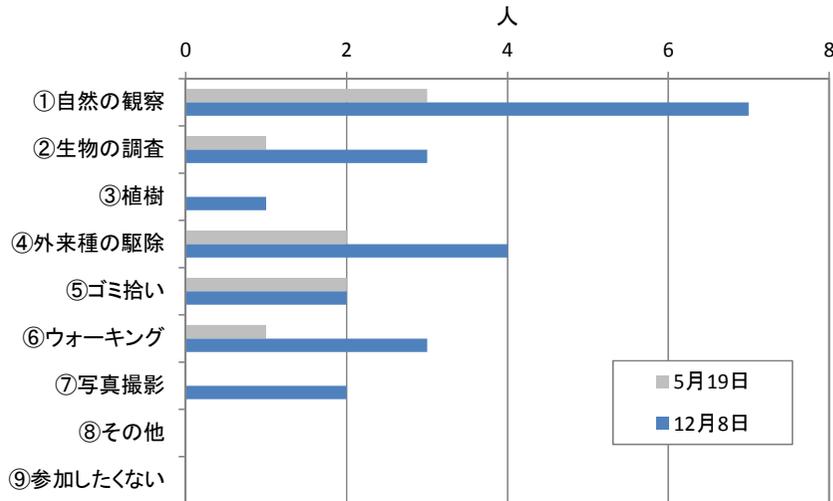
(例) ・ゴミ拾い

・散策で訪れた看板周辺の草抜き 等

中池散策・写真撮影イベント 全2回のアンケート結果(抜粋)

回答者数：5月19日は3人、12月8日は12人

Q7-1. 今後どんなイベントに参加したいですか?(複数回答可)



Q15.自由記述(12月8日のみ回答あり)

No.	回答	備考
1	せっかくなので、歩きながらゴミも拾った方が良かったのではないか。	60代・女性
2	川の自然に触れ合えて良かった。	60代・女性
3	不便な場所ではある。もっとPRが必要。	70代・男性
4	イベントの案内を頂ければ。	70代・男性

今後の参加希望イベントとして、

①自然の観察が最多でした。

他の選択肢も満遍なく選択されていました。

自由記述では、ゴミ拾いを提案されている方もいらっしゃいました。

(6) SNSを利用した広報（案）

- 第5回H30年度イベント実行委員会で、SNS等を用いた効率的な広報が必要との意見が出されました。
現在、SNSを利用した広報は、協議会Facebookと荒川上流河川事務所のFacebook・Twitterにより行っています。
- 上尾市、川島町、桶川市も公式SNSを活用して市政情報等の情報発信を行っています。
⇒ 上尾市、川島町、桶川市の公式Twitterで、荒川上流河川事務所のイベント告知のツイートをリツイートしていただけるよう、ご協力をお願いすることを提案します。
これにより**合計1万以上のフォロワーに情報が発信**されることになり、効率的な広報ができると考えられます。

<Twitterアカウントのフォロワー数>

・国土交通省 荒川上流河川事務所 (@mlit_arakawa_jo)	: 1, 500
・上尾市広報広聴課 (@Ageo_kouhou)	: 2, 284
・川島町 (@kawajima_kawabe)	: 3, 090
・桶川市 (@okechan_okegawa)	: 3, 947
合計のフォロワー数 10, 821	

荒川上流河川事務所のイベント告知のツイートをリツイートしていただく

※いずれも公式アカウント名。

フォロワー数は2019年2月15日時点。



参考: 荒川上流河川事務所HP
(SNSへのリンク)

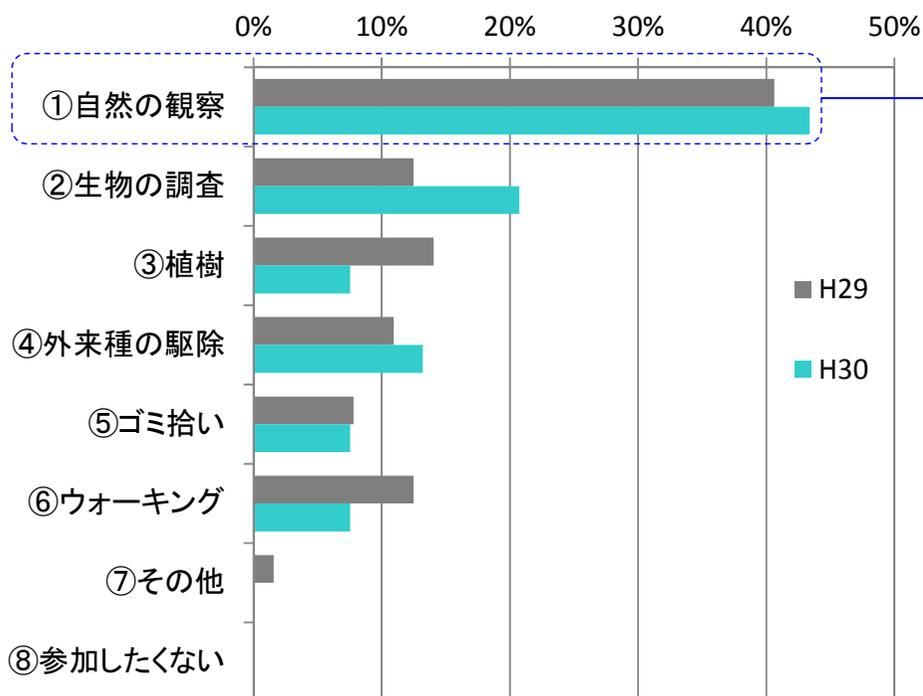
<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/index.html>

(7) その他の事務局での検討事項

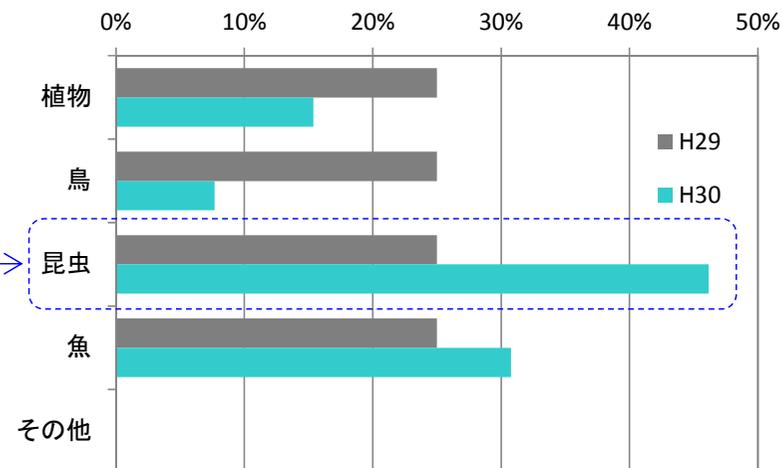
- 秋イベントのアンケートによれば、親子連れの参加者の昆虫観察のニーズは多い結果となっています。
 - ⇒ 長畑委員やご本人が所属されている会と連携して昆虫観察のイベントや調査会を開催できないか、長畑委員とご相談することが考えられます。
 - ✓ 初心者向けの観察会
 - ✓ 標本作成教室
 - ✓ 長畑委員が所属するアマチュア昆虫研究家の会による調査
(昆虫の調査に、太郎右衛門自然再生地を活用していただくことを想定しています。
会の中には、長畑委員のように、昆虫観察会の指導を引き受けていただける方がいるかもしれません。)

<秋イベントのアンケート結果（抜粋）> 回答者数：H29年は35人、H30年は26人

Q.今後どんなイベントに参加したいですか。



①の内訳



H31年度広報活動に関する協議会への提案事項

- H31年度広報活動は、広報ワーキングとイベント実行委員会で検討した計画（案）で実施する。
 - ・イベントの回数はH30年度と同程度とし、休日に実施
 - ・散策・写真撮影イベントは継続し、新設された看板を利用しながら、中池以外でも実施
 - ・SNSを活用した広報を行っていく